



学校だより

CONTENTS

挨拶 <校長挨拶>自然豊かなキャンパスを楽しもう/校長 山崎 誠	2
<後援会会長挨拶>笑顔は笑顔と幸せを呼ぶ?/後援会会長 吉野 正範	2
特集 <工華祭>	
2年前と違うこと/工華祭実行委員長 日高 美希	3
コロナ禍の中で/学生主事補 田貝 和子	3
初めての工華祭を終えて/1年1組(C) 高橋 英大 他	4
全国高等専門学校体育大会	
全国大会出場報告	8
令和3年度 全国高等専門学校体育大会結果一覧	9
令和3年度 関東信越地区高等専門学校体育大会結果一覧	9
コンテスト	10
課外活動紹介	12
NEWS&TOPICS	14

第124号

2021.12.14 広報委員会発行



独立行政法人 国立高等専門学校機構
群馬工業高等専門学校
 National Institute of Technology (KOSEN), Gunma College

〒371-8530 群馬県前橋市鳥羽町580番地 <https://www.gunma-ct.ac.jp/>

(題字・下田 功 初代校長)

校長挨拶

自然豊かなキャンパスを楽しもう

校長 山崎 誠

本校のキャンパスは季節とともに様々な景色を見せてくれます。4年半前、前任校の長岡高専から群馬高専に赴任した時、自然豊かなキャンパス、いかにも歴史ある高等教育機関らしい雰囲気に感激したことを思い出します。以来、毎年キャンパスの写真を撮り続けています。春は桜からハナミズキへと花々が咲き、秋には正門から続くイチョウ並木の黄葉が目を楽しませます。そして、野球場を囲むメタセコイヤも見応えがあります。芽吹き、葉が生い茂り、紅葉を迎え、落葉していく、そして、夕日に映える冬の立ち姿も魅力的です。

群馬高専には西湖（正願寺沼）があります。野鳥の生息地であり、渡鳥も多く飛来し、野鳥観察の場所として地域にも開放されています。ここで撮った写真を知人に見せた時、「学校にカワセミがいるんですか!」と驚いたことを覚えています。この西湖の環境を活かして、生物教育研究連携センター（現在は地域連携テクノセンターの一部門）が平成19年に設置され、群馬高専の生物環境教育の活動になっています。このような取り組みは全国高専の中でも珍しく、貴重な活動と思います。また、多くの教職員・学生の活動により環境が維持されていることに感謝しています。



10年以上前、学生交流の相手校を探しにベトナムを訪問したことがあります。首都ハノイの大学は建物が密集してまだ整備が進んでいませんでしたが、ホーチミンのある大学を訪れた時、ヨーロッパの大学を感じさせるキャンパスを目にしたことを思い出しました。都市の成り立ちや植民地時代の遺産という歴史的な経緯があるのですが、広場も整備され、心をゆったりさせる風景に感動しました。

学校は教室や実験室での教育活動が基本であり、教育課程や教育方法の改善活動が大事です。それでも、キャンパスにおける自然の豊かさは、学生・教職員、私達の心を豊かにし、落ち着いて学習や研究に打ち込む雰囲気を整えてくれていると思います。他の高専にはなかなか見られない樹木や野鳥に恵まれた群馬高専のキャンパスの豊かさ、大変貴重だと思います。

後援会会長挨拶

笑顔は笑顔と幸せを呼ぶ？

後援会会長 吉野 正範

今年度もコロナ禍で後援会の総会は中止。地区懇談会も今年は中止。役員会議はWeb開催。小さい四角に区切られた画面に笑顔はありませんでした。

10月に入り緊急事態宣言は解除され、学年懇談会と4年生保護者対象進路説明会を対面開催することができました。そこに集まった役員の方々の笑顔、笑顔、笑顔。マスク越しですが、明らかに笑っている。あのWeb会議の画面に映っていたのは、よく似た顔の別人だったのではないかと思う程でした。私もつられてか笑顔になっていました。

そこでハッとしました。役員の方々から見たWebの私は「難しい顔で会議を進行している笑わない奴」であったに

違わないと。もしかしたら私の笑っていない顔が役員の方々に伝染していたのか？ えー、うちの家族にも？と。自意識過剰かも知れませんが、笑顔は笑顔と幸せな気分を呼び込むことは間違いないものと思います。



KOKASAI 工華祭



2年前と違うこと

工華祭実行委員長 日高 美希

2年前の第22回工華祭で私はひとりの実行委員として体育館の運営を行っていました。次回もまた実行委員として運営をしたいなんて思っていたものの、まさか100人以上の指揮を執る実行委員長なんて思ってもみませんでした。体を動かして働く体育館運営と違い、実際はパソコンと向き合うことがほとんどで、正直なところ思っていたのと違いました。

また今回は、新型コロナウイルス感染拡大という誰も解決できない問題と向かい合ってきました。9月の末まで緊急事態宣言の発令、それに伴う後期対面授業開始の延期など、直前まで開催がどうなるかわからない状況でした。どうしたら安全に楽しい工華祭が開催できるのか、先生方や他高専の話を聞きな

がら模索してきました。

例年とは違う工華祭運営に理解と協力をしていただいた学生の皆さんには感謝しかありません。また、学生主事の櫻岡先生、主事補の田貝先生、学生課職員の方、実行委員のみなさん、学生会長の登坂君、その他第23回工華祭開催にあたって協力していただいた全ての方に感謝申し上げます。とても楽しかったです！ありがとうございました。



コロナ禍の中で

学生主事補 田貝 和子

第23回工華祭は開催も危ぶまれる中、実行委員会のみなさんには安全に開催することができる方法を模索しながらの準備となりました。実行委員会が発足し、まずコロナ対策のマニュアルを作成してもらいました。飲食企画は（個人的に無しにしてほしかったのですが）、屋外テントのクラブ活動のみとし、それ以外ではしないことに決めました。また、飲食場所は理系ならではの計算式で空気の流れと経路を考え、安全性に説得力のある配置を考えてくれました。毎回盛り上がるステージ企画では、密にならないよう整理券を配り入場制限をしYouTube生配信も行いました。新たに換気対策とステージングを兼ねたスモークの活用も考えてくれました。ポスターも高専生ならではの！ギリギリを攻めた作品となりました。外部入場は保護者のみとなり、健康状態申告書の提出にご協

力いただき、受付にてQRコードの個人IDを配布し、立ち寄った場所がわかるようにしました。開催することが出来たのは、実行委員会のみなさんの創意工夫と努力の賜物です。この状況下で、無事に開催出来たことを心より感謝いたします。





初めての工華祭を終えて

1年1組(C) 高橋 英大

この工華祭は高専に入学して球技大会以来の2回目の行事で、みんながそれぞれの得意分野で活躍できて良かったです。特にM科のみんなの大活躍で、凝ったギミックを作ることが出来ました。

毎日のように放課後遅くまで残る人もどんどん増え、みんなで良いものを作ることが出来てとても良かったです。次の工華祭も楽しみです。



クイズを巡ってお菓子を貰おう!

4K 渡辺 結加

4年物質工学科のクラス企画では、校内を探索し、クイズを解きながら学んで遊べるビンゴを行いました。ビンゴの数に応じた景品のお菓子を無料で配布し、多くの来場者様や高専の学生の皆さんに楽しんでいただきました。参加された方には、クイズが面白いと好評の声を頂き、再度挑戦される方もいました。みんなで話し合い、力を合わせて作り上げたこの企画に多くの方々にご参加いただき嬉しく思います。コロナ禍という制約のある状況下で工華祭を無事終えることができたのは、多くの方々にご支援、ご協力を賜ったおかげです。最後になりましたが、工華祭にご助力くださった全ての方々に心から感謝申し上げます。



限られた中で

2年2組(M) 町田 日葵

まず、未だに新型コロナウイルスが猛威を振るう中、こうして工華祭を開催でき、無事終了できたことを本当に嬉しく思います。そして、様々な制限はありましたが、その中でもみんなで協力して頑張ることができたからこそ、準備から片付けまで楽しみながら行うことが出来たのだと感じました。

青春と読む文化祭

3J 狩野 翔牙

「私たちの企画が一番だ」と胸を張って言えるものができたことが私としても嬉しいです。準備日から当日にて、私たちの教室前に立ち止まり無意識かのように漏れていた「すごい」という一言、私はその言葉一つ一つに救われてこの企画を成し遂げることができました。最初はまとまりのなかったクラスメイトでしたが、最後に笑顔で撮った集合写真は最高の宝物です。改めまして、私たちにこのような青春をくださった工華祭関係者の皆様、本当にありがとうございました。



最高の工華祭

5K 柴川 和之

1年、3年で出来なかったこと、やり残したことを本科最後の工華祭でやりきろうと思った矢先、新型コロナウイルスが蔓延した。工華祭は開催されるのか？開催されたとして十分楽しめるのか？そんな不安に駆られていたが、規模を縮小しての開催や新しい楽しみ方を模索することで不安は満足へと変わっていた。置かれた状況で最大限楽しむことの大切さ、楽しさを教えてくれた工華祭であり、普段とは雰囲気の違いの違うクラスメイトの一面を見ることが出来て大満足の工華祭であった。





工華祭



KOHASAI



谷ゴラス教団の軌跡 ～工華祭をめぐる～

1年2組(K) 川手 知拓

我ら1年2組及び谷ゴラス教団の出し物は、工夫を凝らした撮影スポットからなるフोटospaceであった。チェキによる撮影の売上も良好であったため、お客様が楽しめる空間を演出することが十分にできたであろう。

今回、お越しいただいたお客様をはじめ、企画に協力していただいた皆様に、心よりお礼を申し上げます。



初めての工華祭を終えて

2年3組(C) 小林 志門

私は野球部に所属していて、うどん屋をやることになりました。今までうどんを作ったことが無かったので不安でしたが、いざ始めると野球部のノリと勢いで、みんなで楽しみながらお客さんを集めてたくさん売ることができました。何事もやってみればやり遂げられるという事を学びました。この事を今後につけていきたいです。

祭りの後に

3M 蟻川 竣介

当日はガンダムやってた蟻川です。今回の工華祭も無事に終わることが出来て良かったと思います。実は1日目午前、企画のメインとなる機械が故障し、この時の私は様々なことから企画の中止を検討していました。それでも諦めないで修理してくれた仲間により、午後から企画を開始できました。皆さん、本当にお疲れ様でした。



工華祭(クラスでのちょっとした苦労話)

1年3組(J) 大嶋 暁斗

今回が初の工華祭でしたが、とても充実したものに感じられました。クラスでは、脱出ゲームをテーマとした出し物でしたが、本番になって変更点がいくつか出てしまったので、急なアドリブを入れなければならず、来ていただける人も多かったので、大変でした。p.s. 色々な所を回って食べ物を食べたら、財布が少し寂しくなりました。



初めての試み

2年4組(K) 森本 莉紗

初めての工華祭は、コロナ禍の不安の中で準備が始まりました。クラス企画では、高専生らしい変わった企画が多くある中、どう個性を出すか悩みましたが、意見を出し合いながら協力して取り組み、たくさんの方々に足を運んでいただくことが出来ました。

次の工華祭では、今回、運営に携わったことを生かしながら、先輩として新たなことに取り組みたいと思います。



全力をかけた最高のクラス

3C 伊藤 綾香

工華祭直前に決まったクイズとバザーの企画。疑問が多くあり、反対意見の人もいました。しかし、ある一人のクラスメートが計画を話してくれ、皆もついていくと決めたのです。

当日、開店直後から人は多く来てくれ、思っていた以上の儲けが出ました。まとめてくれた人たちの元、皆で協力し合ったおかげで成功した3Cは最高のクラスだったと思います。



ホストクラブ～laboratory～

4E 須藤 雛子

私たち4Eは、遊んで学べるホストクラブ「laboratory」を開店いたしました。本ホストクラブでは、回路組立・回路記号神経衰弱・理系早押しクイズの3つのコースを用意し、2日間とも多くのお客様に楽しんで頂きました。

準備もギリギリで上手くいくのかと不安でしたが、予想以上のお客様に来て頂いたので本当に嬉しく思います。

そして何よりホスト達がまあかっこいいこと！毎日黒服で授業を受けてほしいほどです。最後の文化祭企画を大成功で締めくくることができ、本当に良かったです。たくさんのご来店ありがとうございました！



最後の工華祭

5M 江尻 勝海

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、修学旅行などの様々なイベントが中止になっていく中で、工華祭は5年生にとって唯一にして最後のクラス全員で取り組むイベントとなりました。

その工華祭ですら、卒研中間発表の1週間後という過密なスケジュールと感染対策により、とても平穏無事に行える状況とは言えません。

しかし、そんな中においても、機械工学科5年一同は非常に精力的に取り組み、順調な道のりとは言えないながらも、最後にはクラス企画の商品の完売に加えて、コスプレコンテストでも1位2位入賞を果たすという結果を残し、最後の工華祭を最高の思い出にすることができました。



工華祭を終えて.....

2年1組(J) 木下 橋平

「工華祭」で私のクラスでは射的の屋台を出しました。初日の午前中から多くの人に来て楽しんでもらい、自分たちも楽しめたとても良い文化祭であったと思います。工華祭前2日間の準備期間、私は屋台の看板を担当しており、2日間で合計8時間ほどかけて作りました。最初はちゃちゃっと終わらせる気でしたが、いろいろ考えてるうちに楽しくなり、どんどん時間がなくなっていきました。ほかの各担当グループを見て回ると、みんなも楽しそうに作業していてよかったと思います。普段話さない人ともコミュニケーションをとり、協力して作業ができたと思います。



工華祭FMを終えて

5E 新延 空也

私達は有志企画として、YouTubeやFM放送を使って、クラス、部活動企画やバンドの広報、学生のフリートークなどを放送した。

初日の午前にYouTubeの配信がストップしたり、その日の午後には教員に虫を食べさせる輩がいたり、星野源のコアな話をする輩がいたり波風の幕開けだったが、聴いている人をSNSで見かけた時はやりがいを感じた。

今回で23回を数える工華祭の中で、ミニFMを使って放送を行ったことは初の試みかと思われる。

校内全域に向けて発信できるチャンネルを新しく1つ作ることは、手前味噌だが自慢できる大きな成果だと思う。



テニス部

目指すは全国優勝

4C 服部 世那

テニス部は、仙台で開催された全国大会に出場してきました。私にとっては3度目の全国大会への出場でした。メンバーは選手、マネージャー、顧問の先生方、外部コーチの12人であり、過去最多人数で会場へ乗り込むことになりました。

男子シングルス、男子ダブルス、男子団体、女子ダブルスに出場しました。こちらも過去最多の種目でした。そのため一日7、8試合も当然のようにありました。炎天下の中でテニスをするので、倒れる選手も少なくなくかなり過酷なスポーツとも言えます。

私は過去の経験があるため過酷さは十分把握出来ていて、自分なりにはかなり満足のいく仕上がりになっていました。しかし、思うようにはいかず、輝かしい結果は男子団体3位のみでした。初めて出場することのできた男子シングルスでも自信

はあったものの、すぐに負けてしまい全国大会の過酷さを改めて実感しました。

来年からは新メンバーで挑む高専大会ですが、目指す場所は変わらず、全国大会優勝だけです。今まで以上に自分、メンバーと向き合い、学校の石碑に名前を残せるように頑張っていきたいです。



陸上競技部

入学して初めての全国大会

2年3組(C) 金子 美乃莉

陸上競技部は、9月4日・5日に宮城県のキューアンドエースタジアムにて開催された全国大会に参加しました。出場種目は、環境都市工学科2年(筆者)が女子800m・女子3000m、物質工学科1年関優太が男子100m・男子200mでした。結果は、女子800mが6位入賞、女子3000mが3位入賞、男子100m・男子200mは予選敗退でした。昨年は新型コロナウイルスによって全国大会が中止となり、出場することができませんでした。今年も新型コロナウイルスのためたくさんの規制(例えば記録会が中止になった)により思うように練習をすることができず、モチベーションを保つのがとても大変でした。大会

自体も中止となってしまうこのような状況下で無事全国大会が開催されて出場することができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。応援してくれた方、関係者の方、本当にありがとうございました。



ソフトテニス部

全国大会を終えて

3J 小林 寛弥

私たちソフトテニス部は団体戦で全国大会に出場した。私は前回の全国大会にも出場していて今回で二回目となる。前回大会では予選リーグ全敗と不甲斐ない結果となってしまった。そのため、今年は予選リーグを突破し決勝トーナメントに駒を進めることを目標に毎日練習に励んできた。

予選リーグで対戦したのは石川、広島商船、香川詫間で、その内上位二チームが決勝トーナメントに駒を進めることができる。石川はインターハイに出場している選手もいる強豪校だ。初戦はその石川に全く刃が立たなかった。次は広島商船に接戦の末勝つことができ、決勝トーナメント進出をかけた最終戦に臨んだ。結果はリーグ三位で予選リーグを突破することができなかった。あと一勝というところで負けてしまった。悔しかった。

前回大会と比べ自分が成長したと感じたが、まだまだ全国で勝負するには力が足りないことがわかった。今大会の反省点を克服し、良かったところはもっと伸ばしていきたい。そして、来年は必ず予選リーグを突破する。



令和3年度 全国高等専門学校体育大会結果一覧

種目	開催校	開催期日	結果	
テニス	仙台(名取)	8月25日 8月26日	男子団体戦	3位
			準々決勝	不戦勝
			準決勝	群馬 0対3 呉
			男子個人戦ダブルス	ベスト8
			女子個人戦ダブルス	1回戦敗退
陸上競技	仙台(広瀬)	9月4日 9月5日	女子800m	6位
			女子3000m	3位
			男子100m	予選敗退
			男子200m	予選敗退
			男子団体戦	予選敗退
ソフトテニス	八戸	11月6日 11月7日	予選Bブロック(1勝2敗)	群馬 0対3 石川
				群馬 2対1 広島商船 群馬 1対2 香川詫間

令和3年度 関東信越地区高等専門学校体育大会結果一覧

種目	開催校	開催期日	結果	
陸上競技	長野	6月26日 6月27日	男子総合(学校対抗)	5位
			女子総合(学校対抗)	3位
			男子100m	1位
			男子200m	2位
			男子1500m	10位
			男子5000m	6位
			男子走幅跳	記録なし
			女子800m	1位
			女子3000m	1位
			女子走幅跳	3位
バスケットボール	長岡	6月26日 6月27日	男子 予選リーグ敗退	群馬 72-122 木更津 群馬 126-46 産技品川
			女子 優勝	群馬 91-34 長野 群馬 38-36 長岡
野球	群馬	6月26日 6月27日	3位	群馬 5-8 長野
バレーボール	茨城	7月 3日 7月 4日	男子 3位	群馬 25-0 サレジオ(不戦勝) 群馬 25-0 サレジオ(不戦勝)
			準決勝	群馬 14-25 長岡 群馬 13-25 長岡
			女子 優勝	群馬 25-19 産技品川 群馬 25-16 産技品川
			決勝	群馬 25-12 長野 群馬 25-18 長野 群馬 17-25 木更津 群馬 25-23 木更津 群馬 25-20 木更津
ソフトテニス	長野	7月 3日 7月 4日	男子団体戦	1位
			男子ダブルス	入賞者なし
バドミントン	産技荒川	7月10日 7月11日	男子団体戦	1回戦敗退
			男子個人戦ダブルス	入賞者なし
			男子個人戦シングルス	3位
			女子個人戦ダブルス	3位
サッカー	茨城	11月6日 11月7日	優勝(総得点)	群馬 2-1 茨城
			1回戦	群馬 4-3 木更津
水泳	中止		女子100m自由形	櫻井 花梨
テニス	中止		男子団体戦	推薦により全国大会出場
			男子個人戦ダブルス	推薦により全国大会出場
			男子個人戦シングルス	推薦により全国大会出場
			女子個人戦ダブルス	推薦により全国大会出場
剣道	中止		女子団体	推薦により全国大会出場
			男子個人	推薦により全国大会出場
卓球	中止			
柔道	中止			

ロボコン地区大会

来年こそは

2年3組(M) 滝谷 優太

今回の高専ロボコンのテーマは「超絶機巧(すごロボ)」です。自由な形式でロボットがパフォーマンスを行い、その凄さを競い合うという内容でした。私の所属するBチームは、3台のロボットがそれぞれのアスレチックを達成するといったパフォーマンスを行いました。去年の高専ロボコンは一年生としての参加だったため、先輩方の手伝いなどが中心でしたが、今回は高専ロボコンでの初めてのロボット製作を行うということもありとても緊張しました。新型コロナ感染対策の観点から、活動時間の短縮や部室内の人数制限が行われた為、思うように口

ボットの製作が進まず、実験を行うことができなかったこともありましたが、チームで協力し、試行錯誤を繰り返していくことにより、無事3台のロボットはそれぞれのパフォーマンスを行うことができるようになりました。オンライン開催となった地区大会では、ロボットの不調も重なり、真価を発揮することなく敗退という形で幕を閉じ悔しい思いもしましたが、とても楽しく高専ロボコンに取り組むことができました。来年は私も国技館に行けるように頑張りたいと思います。



プログラミングコンテスト(競技部門)

高専プロコン競技部門参戦記

3J 水野 哲郎

2021年度の高専プロコン、競技部門に参加しました。今回の競技は、写真やイラストが正方形に分割されてばらばらに並び替えられた画像が与えられ、それをもとに戻すパズルゲームでした。与えられた画像から元の画像を推察し、並び替えは隣り合う断片画像同士の入れ替えのみによって行わなければならない。より少ない入れ替え回数で元の画像を復元したチームの勝利となります。

各チームはよりよい解を探索するプログラムを開発し、その完成度を競うこととなります。このような複雑な問題では、厳密な解を出力するプログラムを作ることは不可能です。答えのない問いにアイデアと知識を駆使し、チームメイトと議論しながら挑むことが、競技部

門に参加する最大の魅力でした。

結果は準決勝敗退と振るいませんでしたが、長期間のチームでの開発に関わったことは非常に良い経験になったと思います。2022年度は群馬高専が高専プロコンの主管校です。ロボコンよりも盛り上がりがないとされるプロコンですが、群馬での開催をきっかけに多くの人に興味を持ってもらえることを願っています。



Honda エコ マイレージ チャレンジ

「1リットルのガソリンで167km。」

4M 青木 英喜

本愛好会は令和3年6月19日にツインリンクもてぎで開催された「Honda エコ マイレージ チャレンジ もてぎ大会」へ参加しました。

今回は二輪車だけの参加となりましたが、大会直前までにできる限りの作業をし、万全の状態ですべてサーキットに持ち込むことができました。

しかし当日の天候は雨となり、路面も抵抗を減らすために溝を極限まで減らしたタイヤを履く二輪車にとっては厳しいものとなりましたが、167.773km/l を記録し前回大会と同じ2位入賞となりました。1位のチームとは約6km/l の僅かな差、また試走の段階では 200km/l 近い記録も出していたこともあり、今回は少し悔しい結果となりました。

優勝こそ叶いませんでしたが、今回の大会に参加したことで多くの課題点を見つけることができ、また他チームの車両を見て参考になった点も多く、チームの成長にも繋がったように感

じます。

今年度は残念ながら10月に開催予定だった全国大会が中止となってしまいましたが、今後さらに結果を伸ばしていけるよう、チーム一丸となって頑張っていきたいと思っています。



プログラミングコンテスト(課題部門)

協力して作り上げた化学ゲームアプリ

3K 津野 光葵

令和3年10月9日からの2日間私たち理科部は第32回全国高等専門学校プログラミングコンテスト課題部門に参加しました。「楽しく学び合える!」をテーマに作品作りに取り組み、先輩方が考案した「アミノ酸カードゲーム」を電子媒体でもできるようプログラミングし、カードのデザインも改良し遊びやすくしました。残念ながら前回と同じく新型コロナウイルスの影響でオンライン上での参加となりましたがコンテスト当日は多くの高専の学生が参加し、いろいろな方と発表を聞き合うこともできました。また、作品の発表をteamsで行うことでカメラの設定や音声の操作など様々なことを自分たちだけで準備する良い機会だったと感じます。予選を勝ち抜き本戦に出場したものの、結果的に目標としていた優秀賞を獲得することができませんでしたが、デザ

インが可愛いなどのお褒めの言葉や化学の知識がない者には難しいとの意見を頂きました。この総評を参考にし、ゲーム内でガイドを設けるなどの改良を重ね、別の機会に発表できるよう努めていきたいと思っています。



陸上競技部

一緒に走ろう!

陸上競技部は週5日、主にグラウンドで活動しています。練習は短距離と長距離に分かれ、各々自分に合ったメニューを行っています。興味を持った方はぜひ気軽に足を運んでみてください。

硬式野球部

群馬高専野球部の紹介

我々、群馬高専野球部は下級生12人、上級生22人、マネージャー3人、計37人で活動しております。人数は少ないですが、試合の出場機会が多いので、また違った野球を楽しめます。

サッカー部

サッカーやろうぜ!

サッカー部は平日の火、木が16時半~18時半、土日が9時~12時にグラウンドで活動しています。全国大会出場を目標に、学年問わず互いに技術を高め合いながら練習しています。

バレーボール部

女子、悲願の初優勝。男子、3位入賞。

バレーボール部は男女ともに高専大会優勝を目指し、日々協力しながら練習を行っています。7月の大会では、女子は初優勝、男子も3位入賞という結果を残すことができました。

バスケットボール部

夢と希望溢れるバスケットボール部

バスケットボール部は火曜日、水曜日、金曜日、日曜日の週に4回練習を行っています。主な活動内容は基礎練習から5対5の練習など幅広い範囲で練習しています。興味があればぜひ体育館に遊びに来てください。

ソフトテニス部

私たちソフトテニス部は男子12名マネージャー1名で活動しています。普段の練習は、日曜以外はほとんど毎日練習を行っています。僕たちソフトテニス部はみんな明るく個性で面白い人ばかりです!

卓球部

新入部員募集中!

私たち卓球部は毎週月、火、木曜日に第一体育館で活動しています。経験者はもちろん、高専から卓球を始めた部員もいますので興味がある方はぜひ一度見学にお越しください!

柔道部

意外とライトな部活です

みなさんは柔道は堅苦しいというイメージをお持ちではありませんか。群馬高専の柔道部は、拘束の緩やかな活動で結構軽いので、経験者・未経験者問わず、ぜひ入部してみませんか。

剣道部

ペンと剣の二刀流

学校でも家でも日々机に向かってペンを握る。しかし、同じことの繰り返しは飽きにつなかる。そこで私はペンを剣に持ち替えて相手に向かう。そうすることで私は気分をリフレッシュできる。もし、ペンを持つことに飽きを感じていたら剣道をやりに来てほしい。

テニス部

私たちテニス部は平日の放課後と日曜日に練習をしています。男女学年関係なく楽しくコートで打っています。高専に入ってからテニスを始めた人もたくさんいます。ぜひ一度遊びに来てくださいね!

バドミントン部

初心者でも大歓迎!

私たちバドミントン部は、週5日間の活動を行なっています。技術、体力の向上を目指して日々活動しています。気になる人は、ぜひ第一体育館まで足を運んでみてください。

水泳部

泳いでみちゃう?

水泳部は泳力向上と筋トレなどの体づくりなどを中心に活動しています。未経験者・経験者ともに自分を高められる部活となっていますので、ぜひ一度プールに足を運んでみてください!

フットサル愛好会

サッカーとはちょっと違う

フットサル愛好会は毎週水曜日グラウンドで紅白戦をしています。経験者、未経験者問わずとにかく楽しく活動しています。週一で体を動かしたい方はぜひ来てください!

ダンス愛好会

ダンス愛好会の日常

ダンス愛好会は毎週水、木曜日の放課後に第一体育館で活動しています。様々なジャンルのダンスを男子7名、女子19名、計26名で楽しく練習しています。発表会をしているので、ぜひ見に来てください。



ダンス愛好会



柔道部

吹奏楽部

一緒に演奏しませんか?

今年はコロナ禍ながら野球応援、工華祭でのステージ演奏を行うことが出来ました。12月には定期演奏会を予定しています。現在はそれに向けて練習を進めています。是非聴きにきてください!

文芸部

群馬高専文芸部

毎週金曜日にプレハブ小屋で活動予定だ。主にSSを書いたり、部誌を作っている。みんなでワイワイ、ガヤガヤ物語を創ろうぜ!

写真部

撮る楽しみ

写真部では、個人での撮影や月1回程度の定例会を主な活動としています。部員の撮る写真は山岳写真から街頭スナップまで幅広いジャンルにわたり、互いの撮った写真に刺激を受け合いながら撮影を楽しんでいます。

美術部

美術部で楽しもう!

美術部は毎週月曜日放課後にプレハブ小屋2階にて個人制作をゆるく楽しく行っています。工華祭や文発で作品の展示を行っています。

理科部

やりたいことを自由に

私たち理科部はプログラミングや電子機器の作成、化学に関する教育的ツールの作成を行っています。主な活動は毎年変わるのでやりたいことを見つけた人におすすめです。

茶道部

魅力あふれる茶道

茶道部は毎週水曜日14時から、群嶺会館2F和室で活動しています。先輩も後輩も仲良く、和やかな雰囲気の中で抹茶を点てています。興味のある方いつでもお待ちしております!

SF研究部

SF研究部について

SF研究部では、工華祭や文化発表会の時にライブRPGを行ったり、部誌を配ったりしています。普段は役を演じる練習のためにTRPGをしたり、武器(模造品)制作をしています。

電算部

プログラミング好き集まれ!

ゲームやアプリ開発、競技プログラミングなど、プログラミングを使った様々な活動をしています。2022年度の高専プロコンは本校、群馬高専が主管校です。学科問わず入部お待ちしております。

演劇部

個性が光る演劇部

皆さんこんにちは。私たち演劇部は年4回の公演に向けて、和気あいあいとした部員たちに囲まれて楽しく、日々練習に励んでいます。ぜひ私たち演劇部の公演を観に来てください!

将棋部

将棋部よ!ここに集え!

将棋部は毎週月曜、火曜、木曜、金曜日の放課後に活動しており、棋力の向上を目指しています! 活動内容は部員同士の対局や詰め将棋などを主に、真剣に楽しく活動しています! 新入部員の入部をぜひぜひお待ちしております!!!

ロボット研究会

我々は主に高専ロボコンなど、各種ロボコンに参加しています。ロマンや技術力、発想力などの詰まった魅力的なロボットに近くで触れることができます。ロボット作成に興味のある人はぜひ来てください。

コンクリートカヌー研究会

コンクリートで作ったカヌー

コンクリートカヌーが10月23日について完成しました。本当に浮かぶのかという不安がありましたが、十分な浮力のある、完成度の高いものができました。当愛好会に協力して下さった皆様に感謝申し上げます。

エコノパワー愛好会

「エコは!!!」

エコノパワー愛好会は、年に2度開催される「ホンダエコマイレージチャレンジ」に出場しています。日々の活動は主に競技車両の製作、調整を行っています。4輪、2輪に興味のある方、大歓迎です!

構造デザイン研究会

橋を設計して作る研究会です。

構造デザイン研究会は全国高専デザコンの構造デザイン部門に出ています! 橋の設計や、解析、そして製作をしています! 紙の橋! 鉄の橋! 木の橋! 様々な材料で作っています!

3Dデザイン研究会

火・木曜日にM科棟3階の製図室にて放課後4時から活動しています。主な活動は毎年行われる全国高専デザコンに向けて3Dプリンタを活用して、自由にものを作ることです。3Dプリンタを使ってみたい方は是非遊びに来て下さい!

クイズ研究会

私たちクイズ研究会は週2~3回、放課後に活動をしています。近年はコロナ禍であまり開催されていないのですが、ぼちぼち大会にも参加しています。興味のある方は是非!!

無線通信愛好会

ピピピッ!聞こえますか?

無線通信愛好会です。プレハブ2階を拠点に様々な場所で無線運用を楽しんでいます。海外の人や人工衛星、国際宇宙ステーションとも通信できます。未経験者も大歓迎です。



硬式野球部



サッカー部



バドミントン部



バレーボール部



茶道部



こんな橋作ってます!!! 構造デザイン研究会



無線通信愛好会

球技大会

令和3年度球技大会無事開催

一般教科(人文科学) 教授 櫻岡 広

令和3年度の球技大会は、当初の予定の6月30日は雨天のためできませんでしたが、一週間延期をして7月7日に無事開催することができました。

昨年からの新型コロナウイルス禍の中で、学生が参加する行事がどんどん中止になってしまっています。学内でできる行事だけでも開催できてホッとしています。

結果は以下の通りです。

	優勝	2位	3位
バレーボール	3年電子メディア工学科	2年1組	4年環境都市工学科
ソフトボール	5年環境都市工学科	5年機械工学科	専攻科
卓球	5年電子メディア工学科	2年5組	5年電子情報工学科
フットサル	3年物質工学科	3年電子情報工学科	3年電子メディア工学科
テニス	3年電子情報工学科	5年機械工学科	5年環境都市工学科
バスケットボール	2年2組	専攻科	4年物質工学科

競技の進行に当たってくれた各部の学生諸君、ありがとうございました。



先端研究基盤共用促進事業(SHARE)

文部科学大臣による視察に遠隔機器操作で参加しました

地域連携テクノセンター長 平 靖之

令和3年6月1日(火)に、萩生田光一文部科学大臣(当時)が長岡技術科学大学を視察されました。群馬高専は、長岡技術科学大学が代表校である「研究機器相互利用ネットワーク導入実証プログラム(SHARE)」事業に参加しており、積極的に共同研究を進めております。その一環で、大臣による視察の際に、分析機器の遠隔操作を行うことで参加しました。当日は、群馬高専からネットワークを経由して長岡技術科学大学の分析計測センターに接続し、本校専攻科学生が遠隔操作で機器分析(フィールドエミッション電子プローブマイクロアナライザー、日本電子株式会社 JXA-iHP200F)を行いました。萩生田大臣も、長岡技術科学大学にいらっしやいながら、

群馬高専物質工学科にある走査型電子顕微鏡(日本電子株式会社 JCM-7000)を操作されました。



本校専攻科学生が長岡技術科学大学の測定機器を遠隔操作する様子



長岡技術科学大学から本校所有の電子顕微鏡を操作する様子

寮祭報告

寮祭2021

3C 北村 希美

今年も寮祭が開催されました。昨年同様、スポーツをしました。種目は、サッカー、ソフトボール、バレー、バドミントン、ドッチボール、バスケなど様々な競技をしました。

コロナの影響もあり、対面式や新歓スポーツがなかったため、今年初めての寮で行う大きなイベントとなりました。そのため開催前は盛り上がりにとっても不安がありました。先輩後輩関係なく楽しんでいる様子が見られたためとてもよかったです。普段、先輩後輩が交流する機会が少ないため、スポーツを通して一緒に体を動かすことで、互いの距離を縮められたと思います。

寮祭は寮全体でやる大きなイベントでもあり、これを機に交流を深められるイベントでもあると思います。ここ数年はコロナの影響で開催されていませんが来年はいつも通りの寮祭が開催されることを期待します。



第1回ぐんまテックプラングランプリ参加報告

集まれ!グンマの風

1AP 清水 敬太

この度、第1回ぐんまテックプラングランプリのライトニングトークに選出され、群馬特有の季節風に対応できる高効率の風力発電を手軽に導入する事業案について発表を行いました。企業の方や他大学の教授の方々に前にした発表は卒研発表とはまた違う緊張感がありました。ポスターセッションは初めてでしたが、ブースに足を運んでくださった企業の方から多方面の質問やアドバイスをいただくことが出来ました。

今回の発表会は、私たちの研究を実際に社会に還元するには何が必要なのかを大変考えさせられるものでした。また、実際に研究の分野でご活躍されている方々の発表を間近で拝聴し、さらに企業と研究者の方が繋がるその瞬間に立ち会えた経験は大変

貴重なものとなりました。

発表の機会を与えてくださり、ご指導いただいた矢口先生には大変感謝しています。今回の経験を糧に今後も研究に精進していきたいと思っています。



ショートプレゼンの様子



ポスターセッションの様子

砂防学会研究発表会(オンライン大会)「優秀発表賞」受賞

受賞のご報告。自分だけでなく

2AE 池本 敦哉

令和3年度(公社)砂防学会研究発表会「オンライン大会」で、優秀発表賞を受賞致しました。自分の研究活動を外の世界に発信・共有することのできる、とても恵まれた機会となりました。発表を聴講して下さった方々から励みになるお言葉まで頂き誠に光栄です。

自身の発表だけでなく、他の方々の発表も興味深いものが多く、非常に勉強になりました。

受賞した研究は、連名の方々をはじめ、研究室に所属していた歴代の先輩方から現在所属している学生まで、全員を通じて進められてきました。ここに記して感謝申し上げます。今後も、頂いた賞にふさわしい態度で励んでいきたいと思っています。



「KOSEN-1」の開発について

衛星開発を通じて

1AP 鈴木 颯太

はじめは、軽い気持ちだった。「宇宙」や「衛星」という言葉を聞き、なんかすごそうだなという気持ちで衛星開発に参加したが、想像以上にさまざまな困難があった。しかし、機械設計や回路に関する知識や、諸問題に対処する能力、多人数でのプロジェクト運用やモノづくりなど学ぶことも多く、また、ロケットの射場作業や宇宙開発の現場のプロの仕事に触れることもできた。なんの知識もない状態から手探りで衛星を作り、各種性能試験を行い、ロケットに搭載するという一連の流れを経験できて本当に良かったと思う。KOSEN-1(衛星名)には「デュアルリアクションホイール」や「巻き

尺を利用したアンテナ展開機構」など、われわれが開発した世界初の革新的な技術が搭載されている。最後に、この場をお借りして群馬高専の開発スタッフに感謝申し上げます。



学校ホームページをリニューアルしました

学校ホームページのリニューアルについて

広報委員長 市村 智康

今年度、群馬高専公式ホームページの大幅リニューアルを行わせて頂きました。現在のホームページは2010年に作成され、その後、多くの改修や追加を行い、約10年ほど群馬高専の顔として皆様に親しまれてきました。現行ホームページでも十分に役目を果たし、本質的な機能を備えています。しかし、情報技術の進歩は、他分野と比べ桁違いに早く、私が担当している授業科目でも、数年後には確実に陳腐化すると予想される技術項目があります。インターネットの利用環境においても、近年のスマートフォンやタブレット等の携帯端末の普及により、これまでパソコンで行っていた作業、特に情報収集は手元のスマートフォンで行うというシチュエーション

が増え、ご家庭ではパソコンを使用しないことも多くなったのではないかと思います。そこで、今回のリニューアルでは、レスポンス化による携帯端末対応を重要な機能としてリニューアルを行いました。また、デザインに関しては、校章に準じた緑色を基調とし、さらに訪問者別メニューを用意することで目的ページへ3クリック程度で到達できるよう配慮しています。その他、SEO対策、常時SSLによるセキュリティ対策、可能な範囲でのJISX8341(やさしい：高齢者・障害者等配慮設計指針)への対応など現代的な機能を盛り込みました。これからは皆様に愛される群馬高専の顔として、ご利用頂ければ大変有り難く存じます。



今までのホームページ



新しいホームページ



スマートフォン表示

日本地震工学会「論文奨励賞」受賞

環境都市工学科 講師 井上 和真

2020年度日本地震工学会論文奨励賞を受賞

この度は2020年度日本地震工学会論文奨励賞をいただき、大変光栄に思います。受賞論文「2方向応答スペクトル適合波による免震建物の水平2方向地震時挙動分析」の共著者であります岡山真之介氏・野口裕介氏(大成建設)、五十嵐晃先生(京都大学防災研究所 教授)をはじめ、多くの方々に厚く御礼申し上げます。

本論文は従来の構造物の耐震設計では考慮されない水平2方向地震動の作成方法を提案するとともに、それを入力とした場合の免震構造物の地震時挙動を分析したことになります。この研究成果により安全にかつ現実の地震時挙動を考慮した耐震設計が可能となります。本研究の成果が実務における耐震設計に活用されるとともに、地震工学・耐震工学に関心をもついただける方が増えれば幸いです。



編集後記



この編集後記に限らず、恐らく何かとコロナの話題となり大変恐縮ではありますが、前号の第123号「学校だより」編集時点では昨年度の経験を踏まえ、感染症対策を行い、多くの行事が開催されるものと期待しておりました。しかし、現実には、7月中旬からの感染再拡大、8・9月での関東全域にわたる緊急事態宣言の発令にともない、多くの大会、コンテスト等の行事が開催延期または中止となりました。しかし、そのような中、開催規模の大小はございますが、高専体育大会、工華祭が実施され、学生活動のご報告が中心となる第124号「学校だより」が無事に発刊されましたこと、在校生、保護者様、教職員皆様のご尽力のおかげかと存じます。また、コロナ禍の中、ご寄稿頂いた皆様をはじめ、取りまとめやご編集を行って頂いた高橋先生、ならびに総務課下田様にご多大感謝申し上げます。(広報委員長 市村 智康)